

初學讀本

一名學のむご

那珂通世校正
石川倉次著

中

初學讀本

名もあひのた

第二

石川倉次 著

り	づ	つ	む	よ	て	め	つ
く	り	み	ひ	な	ち	し	き
わ	や	や	や	や	や	や	や
く	り	み	ひ	な	ち	し	き
わ	や	や	や	や	や	や	や
し	り	み	ひ	な	ち	し	き
ゆ	よ	よ	よ	よ	よ	よ	よ
し	り	み	ひ	な	ち	し	き
ゆ	よ	よ	よ	よ	よ	よ	よ
し	わ	し	ひ	ま	す	こ	ら
ゆ	わ	ゆ	あ	あ	あ	あ	あ
し	わ	し	あ	あ	あ	あ	あ
ゆ	わ	ゆ	あ	あ	あ	あ	あ

初學讀本

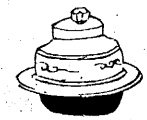
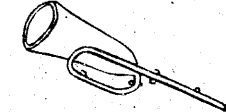
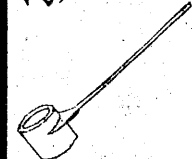
う	を	ね	と	よ	む	つ	づ	り
れう	こう	そう	とう	のう	ほう	もう	よう	ろ
う	う	う	う	う	う	う	う	う
れう	こう	そう	とう	のう	ほう	もう	よう	ろ
う	う	う	う	う	う	う	う	う
あう	かう	さう	たう	なう	はう	まう	やう	らう
う	う	う	う	う	う	う	う	う
あう	かう	さう	たう	なう	はう	まう	やう	らう
う	う	う	う	う	う	う	う	う
江う	けう	せう	てう	ねう	へう	めう	えう	れう
う	う	う	う	う	う	う	う	う
江う	けう	せう	てう	ねう	へう	めう	えう	れう
う	う	う	う	う	う	う	う	う

う	を	ね	と	よ	む	つ	づ	り
きよう	しよう	ちよう	によう	ひよう	みよう	りよう		
う	う	う	う	う	う	う		
きよう	しよう	ちよう	によう	ひよう	みよう	りよう		
う	う	う	う	う	う	う		
きやう	しやう	ちやう	にやう	ひやう	みやう	りやう	くわう	
う	う	う	う	う	う	う	う	
きやう	しやう	ちやう	にやう	ひやう	みやう	りやう	くわう	
う	う	う	う	う	う	う	う	

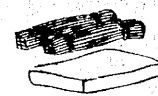
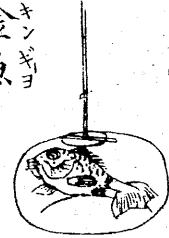
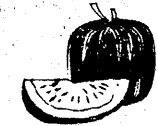
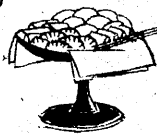
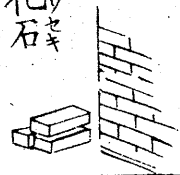
り づ つ む よ と ね を ふ							
ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	ね
ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ
り づ つ む よ と ね を ふ							
ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	ね
ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ
ら や ま は な た さ か あ							
ら	や	ま	は	な	た	さ	か
ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ
ら や ま は な た さ か あ							
ら	や	ま	は	な	た	さ	か
ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ
れ え め へ ね て せ け 江							
れ	え	め	へ	ね	て	せ	け
ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ
れ え め へ ね て せ け 江							
れ	え	め	へ	ね	て	せ	け
ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ	ふ

り づ つ む よ と う を ふ				り づ つ む よ く る か を う			
ゆ	く	ち	い	ふ	く	ち	い
ふ	ふ	ふ	ふ	う	う	う	う
ゆ ぐ ち い				ふ ぐ ち い			
ゆ	く	ち	い	ふ	く	ち	い
ふ	ふ	ふ	ふ	う	う	う	う
す ま き				ゆ す ま き			
す	ま	き		ゆ	す	ま	き
ふ	ふ	ふ		う	う	う	う
す ま き				ゆ す ま き			
す	ま	き		ゆ	す	ま	き
ふ	ふ	ふ		う	う	う	う
ぬ り し				し つ り し			
ぬ	り	し		し	つ	り	し
ふ	ふ	ふ		う	う	う	う
ぬ り し				し つ り し			
ぬ	り	し		し	つ	り	し
ふ	ふ	ふ		う	う	う	う

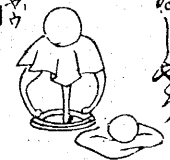
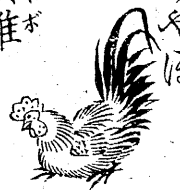
たごんだ い 一

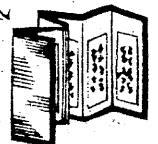
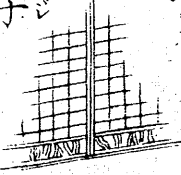
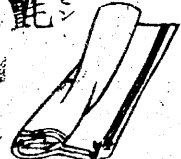
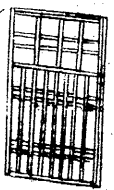
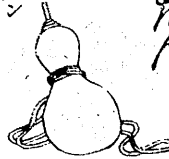
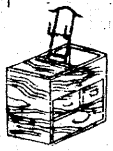
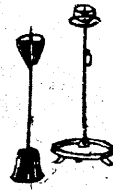
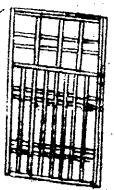
きやはん 脚半 しやまん	寫眞 あやがま	茶金 やつ
		
しやつ 襯衣	しやつ やぐわん	薬罐 らつぱ
		
きぬばん 襦袢	らつぱ 喇叭	柄杓 ひやく
		
かつぱ 合羽	ばしや 馬車	猪口 ちやく
		

たごんだ い 二

こんやく 蒟蒻	おやく 磁石	きんぎょ 金魚
		
すゐくわ 西瓜	ちやわん 茶碗	かめ 亀
		
かぼちや 南瓜	こつぷ 硝子盃	くわく 孔雀
		
くわ 菓子	きんちやく 巾着	れんが 煉化石
		

切手
金魚
亀
孔雀
煉化石

た ん ぞ だ い 四			
茗荷 メイガ	ゆりが	水晶 スイセイ	そるーやう
			
鴝 コ	めくてう	鴨 カモ	めあう
			
千瓢 センペウ	かんぺう	棕櫚 シュロ	あゆろ
			
豆腐 トウフ	とうふ	霸王樹 シヤボテン	しやぼてん
			
矮雞 チャボ	ちやぼ	鴨雞 カモ	しやも
			

た ん ぞ だ い 三			
屏風 ビョウブ	へいぶ	障子 ジョウジ	あやう
			
毛氈 モセン	もうせん	隔子 カクレ	かうー
			
焼酎 セウカウ	せうちう	楊弓 ヤウキウ	やうきう
			
瓢箪 ヘイタン	へうたん	胡弓 コキウ	こきう
			
提灯 テイテウ	ていてん	鏡臺 キョウダイ	きやうだい
			
燭臺 ショクダイ	しよくだい	隔子 カクレ	かうー
			

新書言文

五 い だ ご ん た

波菰
ハシロカ



ほうねんさう

春菊
ハルキク



あゆんきく

芍薬
シャクヤク



あやくやく

馬鈴薯
ジャガイモ



トヤカタライモ

鳳仙花
オウゴン



ほうせんり

桔梗
キキョウ



ききやう

葡萄
ブドウ



ぶどう

橙
ダイダイ



だいだい

福寿草
フクジュソウ



ふくじゆう

蓴菜
ホトケグサ



あゆんさい

佛手柑
ブツカン



ぶしゆかん

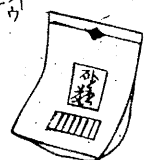
珠砂根
シュザコン



まんりやう

六 い だ ご ん た

砂糖
サトウ



さとう

時鳥
ホトギス



ほととぎし

鸚鵡
オウゴン



ありむ

金平糖
コンペイタウ



こんぺいたう

蚕
キリグス



きりぐす

梟
フクロ



ふくろ

蒸気車
ジョウキシャ



あやうきや

鈴虫
スズムシ



すずむし

木菟
ミジウ



みづ

輕氣球
ケイキキウ



けいききう

蛸
タコ



げちう

七面鳥
シチメントリ



しちめんり

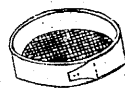
ひをいとよむたごん

鎧ヨロイ



よろひ

篩シロ



ふるひ

赤貝アカガイ



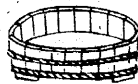
あかざひ

笈オビ



おひ

鹽シホ



たらひ

鰈カレイ



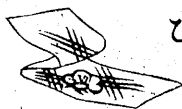
かれひ

鶯ウグイス



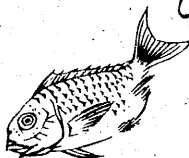
うぐひせ

手拭テヌグヒ



てぬぐひ

鰯イサナ



たひ

水雞クヒナ



くひな

糲ホシ



ほしひ

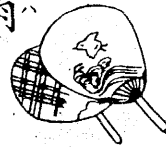
鯉コイ



こひ

はをいとよむたごん

團扇ウチハ



うちは

瓦カワ



かはら

翡翠カハセミ



かはせみ

櫛カシ



かいは

鍬カ



くは

雞ニトリ



にはどり

枇杷カハ



びは

繩ナ



なは

鮑アヒ



あはび

粟ア



あは

俵タラ



たはら

川カハ



かは

ふをうたよむたごん

きふす

急須



ゆふがほ

瓢箪



あふから

四十雀



いふう

十能



いふう

裾帶豆



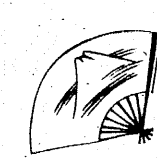
いふう

十姉妹



あふ

扇



いふ

蝶



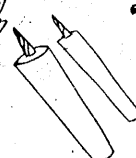
いふ

鶴



いふ

蠟燭



いふ

射干



いふ

五重塔



へを江よむたごん

いふ

鶺鴒



はへ

蠅



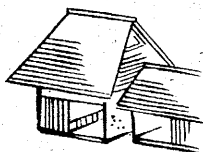
なへ

苗



いふ

家



はへ

蠅虎



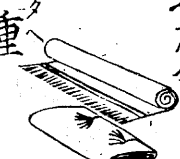
かなへ

鼎



はふたへ

羽二重



かへる

蛙



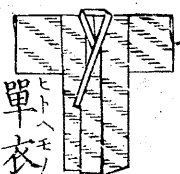
やへ

八重櫻



ひとへ

單衣



やへ

緑豆

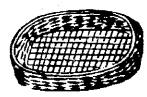
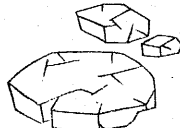


あへ

跛



ごんたむよとれをほ

籾 トホ 	とほー 狼 オホカ 	ねほかみ 顔 オモ 	かほ
冰糖 コホリサタウ 	こほろぎたう 蟋蟀 コホロギ 	こほろぎ 望遠鏡 トホメガ子 	どろめがぬ
鹽 シホ 	しほ 大麥 オホムギ 	おほむぎ 朝顔 アサガハ 	あさがほ
氷 コホリ 	こちり 車前 オホムギ 	ねほばこ 夕顔 ユフガハ 	ゆふが布

た　く　だ　い　一

なんぢらハ、 かれを、 いづれを、 かゝこふ、 そこよ、 たれを、 かれの、 あんどが、 目れハ、	あまへが、 あのかこの、 どあこふ、 そをせ、 いづこふ、 あそこふ、 だれを、 あれを、 なんぢらハ、	あまへが、 あのかこの、 どあこふ、 そをせ、 いづこふ、 あそこふ、 だれを、 あれを、 なんぢらハ、
--	---	---

九

二 4 72" < 人 72

日れのほん、
 あんぢのふで、
 たれのきもの、
 かれのたり、
 たれものかきさ、
 日さくのをきもの、
 このすぢりばこ、
 そのふでがきふで、
 あれ、こがこな、
 それ、そろばん、
 日さくのかん、
 何あふふで、
 どなこのきもの、
 あこのたり、
 どあさぐこのかきさ、
 日たぐどをのきもの、
 日さくのをきもの、
 おまへのふで、
 だきのきもの、
 おのひとのたり、
 ああこのそろばん、
 日さくのかぐさあ、
 ああこのそろばん、

た ん く だ い 四

うりやなすび、
とびやからん、
ゆきやこり、
あめや何られ、
月まむらくも、
そあまかぜ、
ねこまこむん、
へびまかへる、
つきとすつらん、
するくわとかほちや、

つきと日と、
やまとかはと、
さるとかにと、
たぬきとうさぎと、
なまききうりも、
うーもうまも、
いぬもきつねも、
うめもさくらも、
なともきへも、
目もさあも、

た ん く だ い 五

やんをよくよむ、
もとをよくかく、
かきしうくうたふ、
かもしろくまふ、
みどまかく、
いやうずまぬふ、
あさハをやくたく、
よハおそくいぬ、
ゐどをふかくる、
なりをあさくる、

きみをよくする、
かりろくかどる、
かかしくそあは、
どわくそある、
ちうくよる、
ながくきる、
みぢうくきる、
あ、かあや、
何、うせーや、
か、あーや、

た　ん　く　だ　い　六

いかやうも、	どのやうも、	どのやうも、	どのやうも、	どのやうも、	どのやうも、	どのやうも、	どのやうも、	どのやうも、	どのやうも、
かやうも、	このやうも、	このやうも、	このやうも、	このやうも、	このやうも、	このやうも、	このやうも、	このやうも、	このやうも、
さやうも、	そのやうも、	そのやうも、	そのやうも、	そのやうも、	そのやうも、	そのやうも、	そのやうも、	そのやうも、	そのやうも、
かのやうも、	あのやうも、	あのやうも、	あのやうも、	あのやうも、	あのやうも、	あのやうも、	あのやうも、	あのやうも、	あのやうも、
あまふども、	あんどきま、	あんどきま、	あんどきま、	あんどきま、	あんどきま、	あんどきま、	あんどきま、	あんどきま、	あんどきま、
そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、	そまだけま、
いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、	いかやうなる、
かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、	かやうなる、
さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、	さやうなる、
かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、	かのやうなる、

た　ん　く　だ　い　七

すみゝくろゝ、	ゆきゝゝろゝ、	川ゝなぐゝ、	うみゝひろゝ、	山ゝたりゝ、	たゝふゝゝゝ、	あゝあゝゝ、	ふゝさゝゝ、	石ゝかゝゝ、	玉ゝまゝゝ、
すみゝくろゝ、	ゆきゝゝろゝ、	かはゝたゝゝゝ、	うみゝひろゝ、	やゝたゝゝゝ、	たゝふゝゝゝ、	あゝあゝゝ、	ふゝさゝゝ、	いゝかゝゝゝ、	たまゝまゝゝ、

た	ん	く	だ	い	ハ
たかき山あり、	ながき川あり、	こせハながき川なり、	かれハたあき山なり、	火ハあつく水ハつめさく、	水ハつめさく火ハあつく、
天ハ日と月とあり、	地ハ山と川とあり、	日と月とハ天ハあり、	山と川とハ地ハあり、		
たかい山がある、	おかい川がある、	こせハながい川である、	あせハたかい山である、	火ハあつく水ハつめさく、	水ハつめさく火ハあつく、
天ハ日と月がある、	地ハ山と川がある、	日と月ハ天がある、	山と川ハ地がある、		

た	ん	く	だ	い	九
ふとき木あり、	布とき竹あり、	木ハ太く竹ハ布そい、	大ある牛あり、	小ある犬あり、	牛ハ大く犬ハ小い、
内ハ入る人あり、	外ハ出づる犬あり、	人ハ内ハ入り	犬ハ外ハ出づ、		
ふとい木がある、	ほそい竹がある、	木ハふとく竹ハ布そい、	大ある牛がある、	小ある犬がある、	牛ハ大く犬ハ小い、
内へ入る人がある、	外へ出る犬がある、	人ハ内へ入る、	犬ハ外へ出る、		

た ん く た い 十

犬よかまれたる人あり、
 人よりたれとて犬あり、
 山より木あり、
 川より水有り、
 木ハ山はあり、
 水ハ川は在り、
 月のひかりハ白く
 日の光ハ赤く、
 天のいろも青く
 水の色もあをく

犬よかませと人がある、
 人よりたれと犬がある、
 山より木がある、
 川より水がある、
 木ハ山はあも、
 水ハ川はあも、
 月の光ハ白く
 日のひかりハ赤に
 天の色もあをく
 水の色も青い、

た ん く た い 十

か布いあるをどことちいさあるをんあ、
 やせうるうまとこえうるうー、
 お布いあるたぐいときせいあるくぐぐ、
 すゑりやうのたまとめあうの玉、
 きせいある本とやぶれするほん、
 よきこととときせいある本、
 べんきやうある人とたいごたる人、
 さけを入れたるへうたん、
 せうちうを入れたるつぼ、
 大あるへうたんと小あるちやく、

た 本をよみてよきある、
 ぬでをもちて文字をかく、
 れうをもちてきものをぬふ、
 ちやをのみてくわーをくらふ、
 あまどをあけてーやうどをたふ、
 大ある木もかぜふふきたるさる、
 大ある石も氷はおーあかさる、
 をとこの子ハあまをまっしてあそぶ、
 なんちの子ハてまりをつきてあそぶ、
 上手はきものをぬひぬぎもきをか、
 十二 い だ く ん た

かけざんのよびごゑ				ひりざんのよびごゑ			
一	一	一	二	一	一	二	天作の五
一	三	一	四	二	一	三	一
一	五	一	六	三	二	六	一
一	七	一	八	四	一	二	天作の五
一	九	二	二	四	三	七	一
二	三	六	二	四	一	五	二
二	五	十	二	六	三	五	四
二	七	十	二	八	十	六	一
二	九	十	八	三	三	九	六
二	九	十	八	三	三	九	六

三四	十二	三五	十五	六四	六十の四	六五	八十の二
三六	十八	三七	廿一	六	あんの一	七	一下加三
三八	廿四	三九	廿七	七	二	ろ	ろ六
四四	十六	四五	二十	七	四	五	の五
四六	廿四	四七	廿八	七	六	八十	の四
四八	卅二	四九	卅六	八	一	ろ	ろ二
五五	廿五	五六	三十	八	三	ろ	ろ六
五七	卅五	五八	四十	八	五	六十	の二
五九	四十五	六六	卅六	八	七	八十	の六
六七	四十二	六八	四十八	九	一	ろ	ろ一

六九	五十四	七七	四十九	九	三	ろ	ろ三
七八	五十六	七九	六十三	九	五	ろ	ろ五
八八	六十四	八九	七十二	九	七	ろ	ろ七
九九	八十一			九	九	ろ	ろ九

りりさんのよびごゑのつぎ

見一	無頭作九の一	ばい	一	見二	無頭作九の二	むい	二
見三	無頭作九の三	むい	三	見四	無頭作九の四	むい	四
見五	無頭作九の五	むい	五	見六	無頭作九の六	むい	六
見七	無頭作九の七	むい	七	見八	無頭作九の八	むい	八
見九	無頭作九の九	むい	九				

初學詩本

卷之中

K/110, 8

明治十四年十二月廿七日板權免許
同 十五年六月三十日出板

定價金七圓

著者

千葉縣士族

石川 倉次

千葉縣下總國千葉郡馬加村
第百二十番地寄留

出版人

品川 金十郎

千葉縣下總國東葛飾郡松橋
三丁目百六十番地

東京兩國九町二番地

品川 支店

千葉市場町百六十三番地

同 支店

發兌書林